

## ASBJにて「予想信用損失モデルに基づく金融資産の減損」について 会計基準の開発に着手することが了承された。

2019年10月25日(金)の第419回企業会計基準委員会にて、  
**「予想信用損失モデルに基づく金融資産の減損」**  
について会計基準の開発に着手することが了承されたことが公表されました。

ただし、対応時期等の**今後のスケジュールは未定**です。

「認識の中止」「分類と測定」「ヘッジ会計」についても議論が行われましたが、開発の着手には至っておりません。

なお、最近の審議では以下のような意見が出ています。

- ・将来予測的な情報の利用については、仮に日本基準に導入していく場合には過度にプリンシプルベースの定め  
に留まるのではなく、会計基準の適用可能性及び財務諸表の比較可能性を高めるため、適用上の工夫を検討して  
ほしい。
- ・中小規模の金融機関のための簡便的な手法について当初から検討を進めることに懸念がある。まずは、全体と  
して適用可能な、簡便でかつ利用価値の高い財務情報を生み出す方法について検討すべきである。  
等。